

利用者インタビュー

～教育担当の方へのインタビュー～

有限会社 田中管工設備

専務取締役 田中陽祐 氏

当社は越前市指定（上・下水道）工事店として、浴室・トイレ・キッチン・洗面場の新設及びリフォーム工事を中心に水廻り、空調、換気などの設備工事全般を手掛けています。

ポリテクセンターの修了生を採用したきっかけは、ポリテクセンターで基本的なところを学んでいたのはもとより面接の時にやる気や入社意志の強さを感じたので、採用することとしました。

現在、佐々木さんは熟練職人の補助的な仕事をしながら現場で必要な知識や技術を習得してもらっていますが、近い将来一人で現場を任せられる職人になってもらいたいと考えています。

また、設備工事の仕事には様々な資格が必要なため資格取得についても取り組んでもらう予定です。

当社で必要とする人材は、やる気や集中力があり、お客様の要望などにも臨機応変に対応できる人を求めています。経験者をはじめ、未経験者であってもポリテクセンターなどで基本的なところを学んでいると現場での応用力が身に付きやすいと思います。



～訓練修了生へのインタビュー～

有限会社 田中管工設備

佐々木 和夫 氏

ビル設備サービス科修了生（平成 25 年 8 月修了）

会社都合により離職したのを機に以前から関心があった住宅リフォーム関係の仕事に就きたいと思い、知識や技能を身に付ければ、再就職にも有利と考えたためポリテクセンターのビル設備サービス科を受講しました。

訓練修了の2か月前からは就職活動も始め、ハローワークの紹介で(有)田中管工設備に就職することができました。現在は先輩のアシスタントをしながら仕事を教えてもらっており、職業訓練で学んだ給排水の配管作業や衛生器具取り付けなどは役立っています。

しかし、実際の作業現場では、配管埋設のための地面掘り起こしやリフォームのための解体作業などもあり、安全に効率よく行うための手順や道具の使い方など多くを習得しなければなりませんし、体力も必要です。就職前に想像していたことと違うこともあります。一人前になるための通過点として現実を前向きにとらえることが肝心だと思っています。また、仕事を長く続けるには会社や作業現場での良好な人間関係も不可欠ですので、コミュニケーションに心掛けています。

設備工事の仕事には資格がなければできない作業があり、実務経験の必要な資格取得は就職してからになりますが、訓練期間中に取得可能なものはこの間にチャレンジすることをお勧めします。

